

令和7年度 組合員アンケート結果について

1. 対象者

認定農業者 ……30 名
正組合員 ……772 名
准組合員 ……430 名 合計 1,232 名

2. 実施期間

令和7年12月1日（月）～令和8年1月19日（月）

3. アンケート内容

(1) 正組合員・認定農業者向け

- ①次世代につなぐ持続可能な農業に関するアンケート ……問1～問10
- ②食と農を支える仲間づくりによる地域活性化に関するアンケート ……問11～問15
- ③持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート ……問16

(2) 准組合員向け

- ①食と農を支える仲間づくりによる地域活性化に関するアンケート ……問1～問5
- ②持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート ……問6

4. 評価基準

現状に対する満足度	将来に対する期待度
4：満足している	4：期待する
3：どちらかという満足している	3：どちらかという期待する
2：どちらかという不満である	2：どちらかという期待していない
1：不満である	1：期待していない

5. まとめ

(1) ①正組合員（772名）・認定農業者（30名）

回答者ご自身についての調査

- ・「性別」：男性 79.4%、女性 20.6%であった。
- ・「年齢」：30代未満・30代 0.9%、40代・50代 13.3%、60代・70代・80代以上 85.8%であった。
- ・「区域」：大垣区域 24.8%、神戸区域 6.6%、安八区域 13.6%、海津区域 20.1%、養老区域 22.2%、不破区域 12.7%、であった。
- ・「農業形態」：法人（有限） 1.0%、法人（株式） 0.7%、法人（農事組合法人） 7.4%、個人 86.6%、集落営農組織 4.3%であった。
- ・「認定農業者」：はい 18.4%、いいえ 81.6%であった。

②次世代につなぐ持続可能な農業に関するアンケート……………問 1～問 10

	平均満足度	平均期待度
問 1	3.0	3.2
問 2	3.0	3.2
問 3	2.9	3.2
問 4	2.9	3.2
問 5	3.0	3.2
問 6	2.8	3.2
問 7	2.8	3.2
問 8	2.9	3.1
問 9	2.9	3.4
問 10	2.8	3.3
全体平均	2.9	3.2

問 1～問 5 は正組合員を対象、問 6～10 は認定農業者を対象とした項目である。質問対象別に「1：不満である」の割合を見ると問 1～問 5 は平均 1.5%に対し、問 6～問 10 は 2.8%と増加している。問 6 の農業経営に対する提案活動や農業者確保に向けた支援活動、問 7 の労働力確保の支援、問 10 の環境に配慮した農業の取り組みの満足度が平均を下回る結果となっており、今後も TAC を中心に取り組み、満足度の向上を目指す。問 9 の多収性品種の作付面積の拡大や高温対策等の栽培管理情報の発信は期待度が高く、今後も作物別に対策の検討や試験の実施、対策の樹立が必要である。

③食と農を支える仲間づくりによる地域活性化に関するアンケート……………問 11～問 15

	平均満足度	平均期待度
問 11	3.0	3.2
問 12	2.9	3.2
問 13	2.9	3.2
問 14	2.9	3.2
問 15	3.0	3.2
全体平均	3.0	3.2

問 12 の准組合員を対象とした「農業の応援団」の取り組みによる准組合員と JA との関係強化と問 13 の准組合員が JA へ意思反映をする機会や運営に参画する機会を増やすといった項目では満足度が平均を下回る結果となっており、准組合員の声を聞き、農業体験等を通じた関係強化が必要である。

問 14 の女性組織の活性化による次世代層との関係強化の項目も満足度が平均を下回る結果となっており、次世代層の会員獲得のためにも女性部会員との対話運動が必要である。

④持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート……………問 16

持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート自由記入欄のためその他の基本方針と一緒に別紙にて意見を記載。

⑤全体

	平均満足度	平均期待度
全体	2.9	3.2

全体の平均満足度 2.9、平均期待度 3.2 となり、今後の JA の取り組みに対して高い期待が伺える。しかしアンケート実施者の 8 割以上が 60 代以上であり、今後も農業者の高齢化が進むため、准組合員との関係強化を図り、次世代との接点確保が必要である。

(2) ①准組合員 (430 名)

回答者ご自身についての調査

- ・「性別」：男性 55.5%、女性 44.5%であった。
- ・「年齢」：30 代未満・30 代 10.1%、40 代・50 代 23.0%、60 代・70 代・80 代以上 66.9%であった。
- ・「区域」：大垣区域 40.6%、神戸区域 6.1%、安八区域 8.0%、海津区域 9.9%、養老区域 17.2%、不破区域 18.2%であった。

②食と農を支える仲間づくりによる地域活性化に関するアンケート(全体)・・問 1～問 5

	平均満足度	平均期待度
問 1	3.1	3.2
問 2	3.1	3.3
問 3	3.1	3.2
問 4	3.1	3.2
問 5	3.0	3.2
全体平均	3.1	3.2

問 5 の LINE やインスタグラム、一般紙を活用した情報発信の満足度は全体平均を下回る結果となっているが、アンケート実施者の 6 割以上が 60 代以上のため幅広い年代にわかりやすい情報発信が必要である。

問 2 の准組合員を対象とした「農業の応援団」の取り組みによる准組合員と JA との関係強化の項目では期待度が平均より高く、准組合員の声を聞き、農業体験等を通じた関係強化が必要である。

③持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート……………問 6

持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化に関するアンケート自由記入欄のためその他の基本方針と一緒に別紙にて意見を記載。